

## 基本データ

日時：2019/01/12 10:00-15:00

場所：食堂

運営体制：

職員3名（内パート職員） | 学生委員22名

参加者数：90組168名(合格者117名中)

## 目的/概要

京都教育大特有の大学生生活の4年間を知ってもらう。知ってもらった上で、今準備すべきことを考え、また4年間の大学生生活の計画を立ててもらう。

## コンテンツ

- ・大学生生活説明会(75分)
- ・質問会 1・2・3 (3のみ保護者対象) (45分)
- ・保護者 食堂利用体験(60分)
- ・新入生 アイスブレイク(50分)
- ・新入生 領域ごとに昼食(60分)
- ・新入生 キャンパスツアー (60分)

# 01 大学生生活説明会

## 京教生の4年間の特徴

回生ごとの具体的な授業内容や、実習の話などがされており、それを踏まえてアルバイトや、自動車免許の取得時期などの具体的なアドバイスがされていました。教員になるためにどのように授業が進められていくのかを説明することで大学に入ってからの生活のイメージができたのではないかと思います。



- ①「学生委員会の紹介」
- ②「京教生の4年間」
- ③「大学生協と大学4年間に必要なもの」のコンテンツ

# 02 おすすめパソコンを体験する

## 聞いて・見て・触って、実感する

京教では、教材パソコンはSurfaceを採用しています。各班に1台ずつ見本機が用意され、実際に触ることができるようになっていました。

京教でのパソコンの使い方や、使用場面の説明がされており、使用頻度が上がるにつれてスキルが必要であるということが説明されていました。そこで、学生が考えたPC講座の案内もされていました。



各テーブルごとに1台ずつ、Surfaceが用意され、タッチペンの感触などが体験できました。

# 03 アイスブレイク

## 楽しく京教の生活を知る

領域（京教では学科とは言わずに領域と言います）ごとにグループで分かれて、先輩に質問したり、京教生クイズなどを行いました。

同じ領域と言うことで、春からの新しい仲間づくりにもつながりますし、先輩との繋がりもできて、とても楽しかったです。この後、同じメンバーで昼食をとりました。



自己紹介ゲームや京教生クイズで盛り上がりました。領域についても詳しく知ることができました

## 訪問者からひとこと

細かいところも気配りがされており、最初は1人で来たグループと親と来たグループに分け、1人のグループには学生委員会が入り場を盛り上げていました。1人で来た学生も場に馴染みやすくなると思います。



関西北陸ブロック  
大阪・兵庫・和歌山エリア次長  
[今村 奈星]

